

平成 30 年 6 月 22 日

仙台市長 郡 和子 殿

住 所 東京都港区浜松町2丁目4番1号

世界貿易センタービル21階

氏 名 CLEAN EARTH 株式会社

代表取締役：カルロス・ガルシア・ガル

杜の都の風土を守る土地利用調整条例第11条第1項(第17条第2項, 第18条第7項, 第21条第2項, 第24条第1項)の規定により, 次のとおり提出します。

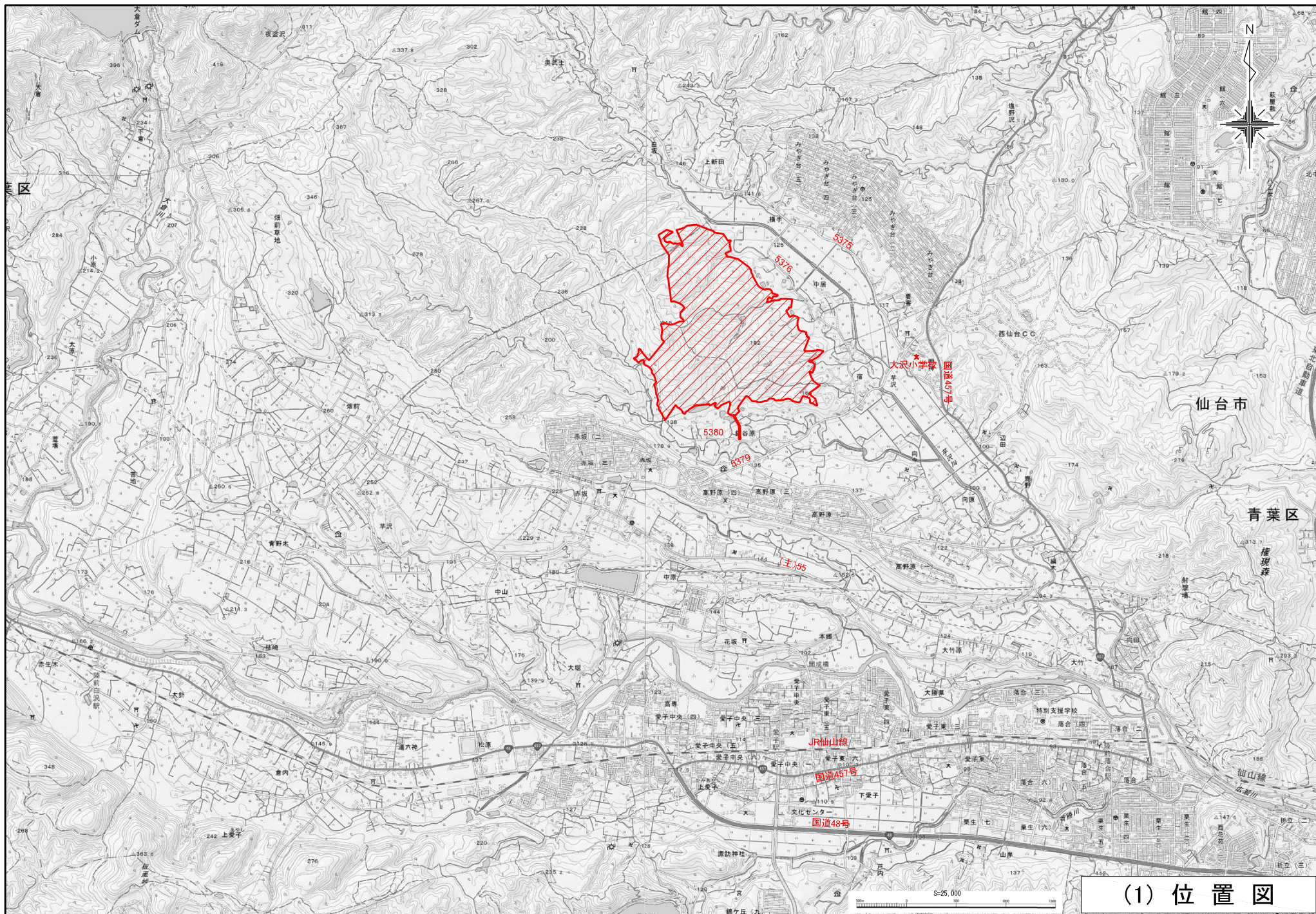
開発事業の名称	芋沢字松葉沢上太陽光発電事業		
種別:	区画形質の変更 工作物の新築 改築・増築・移転・用途の変更・構造等の変更 水面の埋立等 その他 ()		
開発事業の目的	太陽光発電設備を設置する為		
開発事業の内容	現況が山林である土地の区域内において面積約 39.8ha の森林を伐採して、その中の 36.2ha に太陽光発電パネルを設置し 2.6MW の電気を発電し東北電力に提供する。		
事業区域の位置	仙台市青葉区芋沢字松葉沢上1番1他		
事業区域の面積	119.4 ha	樹林地の有無:	(有) (面積: 114 ha) / 無
建築物その他の工作物の概要	工作物の用途	太陽光発電設備	
	工作物の規模	建築(築造)面積: 36.2 ha	高さ: 3m程度
	著しく環境を悪化させるおそれがある工場等の有無	有	(無)
	水濁法特定事業場の有無	有 (排水量:)	(無)
	水濁法有害物質使用特定事業場の有無	有	(無)
	一般廃棄物処理施設の有無	有	(無)
	産業廃棄物処理施設の有無	有	(無)
	ダイオキシン類対策特措法特定施設の有無	有	(無)

30. 6. 22
第1065号

事業計画の作成に際し適正かつ合理的な土地利用を図る上で留意した事項	①動物の移動も考慮に入れた残置森林をできるだけ分散配置し、かつ外周部には約30m幅の残置森林を計画した。 ②残置森林を全体で40%以上確保した。その森林を、近隣住民が里山環境に直接触れる場として提供し、大沢小学区、川前小学区の両区が利用あるいは交流する場として利用していただく場と想定している。 ③造成計画ならびに周辺水路の状況を踏まえて、防災調整池設置指導要綱に則って、防災調整池を計画した。 ④害獣からの近隣農業への被害防止ならびに発電施設に係る安全対策としてのネットフェンスの配置を計画した。 ⑤用地内の生態系を可能な限り保全すべく、今後の環境影響評価結果を踏まえて、動植物およびその生息環境の保全に努める計画を策定する。 ⑥資材搬入、工事施工時に騒音、振動、粉塵の被害と交通事故に配慮する様計画する。		
事業区域内に確保する緑地	面積: 80.0 ha 率: 67.0 %	事業区域内に残置する森林	面積: 79.0 ha 率: 69.2 %
斜面30度を超える土地の有無	(有)・無 (9.4 ha)		
汚水及び雨水の放流先、処理施設の有無、並びに処理施設の概要	汚水 無 雨水は芋沢川と蒲沢川を経由して広瀬川に流入		
開発事業の実施にともなう発生集積が見込まれる自動車交通量	最大1日当り16台(内大型車6台) (土木工事月重機2台 パネル運搬時4台 作業員用車輛10台)		
事業区域内の給水に係る取水計画の概要	無		
開発事業の実施に際し必要と見込まれる許認可等の名称	土壌汚染対策法第4条1項の届出、農地法第5条の許可、 森林法第10条の2第1項の許可 宮城県大規模開発行為に関する指導要綱に基づく手続きの実施 仙台市環境影響評価条例に基づく影響評価の方法書等の提出 道路法24条に基づく承認、同法32条に基づく許可		
連絡先	住 所	東京都港区浜松町2丁目4番1号 世界貿易センタービル21階	
	担当者	所属: トリナ・ソーラー・ジャパン・エナジー株式会社	電話: 03-6432-4361
	氏名: 片野 尚美		Fax: 03-6432-4009

備考 1 添付図面

- (1)事業区域の位置を明らかにした縮尺1:10,000以上の位置図
 - (2)事業区域の区域を明らかにした縮尺1:5,000以上の地形図
 - (3)事業区域における土地利用の現況を明らかにした縮尺1:5,000以上の地形図
 - (4)造成計画の概要を明らかにした縮尺1:5,000以上の平面図及び断面図
 - (5)事業区域における土地利用計画の概要を明らかにした縮尺1:5,000以上の平面図
 - (6)設置を予定する工作物の種別、規模その他の概要を明らかにした縮尺1:2,500以上の平面図及び立面図
 - (7)発生集中自動車交通に係る主要な移動経路を明らかにした縮尺1:10,000以上の平面図
- 2 用紙の大きさは、添付図面については日本工業規格A3とし、それ以外のものについてはA4とする



(1) 位置図

